メキシコ外国貿易銀行とのメキシコ・ペソ建て長期資金供与に関する覚書締結について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行(頭取 平野 信行)は、7月 25日(メキシコシティ時間)、メキシコ合衆国(以下メキシコ)の政府系銀行であるメキシコ外国貿易銀行(Banco Nacional de Comercio Exterior, S.N.C.)との間で、当行の全額出資子会社であるメキシコ三菱東京 UFJ 銀行に対するメキシコ・ペソ建ての長期資金の供与に関する覚書を調印いたしました。

メキシコ外国貿易銀行は 1937 年に設立された政府系銀行で、メキシコの輸出入や対内外投資の促進および観光、物流、再生可能エネルギー等の振興を目的とした投融資業務を展開しております。

メキシコは主に北米向けの自動車の生産拠点として、近年自動車関連企業の進出が加速する一方、同国政府が進めるエネルギー改革には、多くの企業が関心を寄せており、三菱東京 UFJ 銀行およびメキシコ三菱東京 UFJ 銀行は、今般の覚書締結を通じ、同国での再生可能エネルギー等のインフラの整備やメキシコの貿易振興に資する案件に係るお客さまのメキシコ・ペソ建て長期資金の調達ニーズへの対応を強化してまいります。

三菱東京 UFJ 銀行は 1958 年にメキシコシティに駐在員事務所を開設して以降、1995 年には現地 法人としてメキシコ三菱東京 UFJ 銀行を設立し、メキシコで唯一フルバンキングサービスを提供す る邦銀として業務を展開しており、今後も更なるサービスの拡充に努め、お客さまの多様なニーズ にお応えしてまいります。

以 上